

家庭学習の手引き

令和6年度
砥部町立麻生小学校

小学校の学習は、将来児童が社会人として自立するための基礎となる大切なものです。学校では、学習内容が定着するように日々努力していますが、ご家庭と連携することにより、更に確かな力になっていくと考えます。よりよい家庭学習の習慣化に向けて、共に力を合わせてまいりましょう。ご協力、よろしくお願いいたします。

1 家庭での学習を習慣化しよう

◆ 学力アップは規則正しい生活から

- 毎日、決められた時刻に起きて、寝る。(起床時刻・就寝時刻は家族で決める。睡眠時間は、下学年9～10時間、上学年8時間が望ましい。)
- 朝食をしっかりとる。
- 毎朝、排便する。
- 家に帰ったら、早めに宿題を済ませる。
- 学習が終わったら、自分で時間割をしたり学習用具をそろえたりする。
- テレビやゲームの時間を決める。(合わせて1日2時間以内が望ましい。)
- 家の手伝いを毎日続ける。

◆ 学習するときのポイント

- 学習用具を整頓し、決められた場所で行う。
- テレビを消し、集中して行う。
- よい姿勢で行う。

◆ 学習時間の目安

「学年×10分+10分」を目安に

1年生……20分以上	4年生……50分以上
2年生……30分以上	5年生……1時間以上
3年生……40分以上	6年生……1時間10分以上



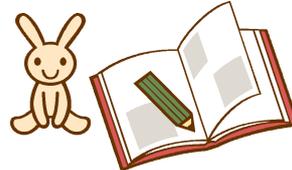
2 自主学習の参考例(全学年共通) ※宿題が終わったら取り組みましょう。

【国語】

- ・漢字練習 ・文字のけいこ ・日記 ・意味調べ
- ・視写(教科書を丁寧に写す。) ・漢字テストで間違った漢字を覚える。

【算数】

- ・計算練習 ・ドリル ・文章問題
- ・テスト等で間違った問題をもう一度解いてみる。



【社会・理科・生活・総合など】

- ・勉強したところに関係がある事柄を、本やタブレットを活用して調べたりまとめたりする。
- ・勉強して分かったことを、もう一度ノートにまとめて復習する。

【タブレット学習】

- ・eライブラリ・eスタ・タイピング練習

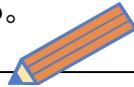
【その他】

- ・テストで間違えた問題を解き直す。
 - ・いろいろな種類の本を読む。
 - ・新聞の興味のある記事を読み、内容について自分の考え等をまとめる。
- ※ 市販の問題集やドリルに取り組むのもよい。(自分で○付けをする。)
- ※ 前学年の復習も進んで行う。

3 各学年で身に付けたい主な力

【1年生】

- ① 正しい鉛筆の持ち方を身に付け、よい姿勢で字が書ける。
- ② ひらがな・かたかなが読め、正しい書き順で書ける。
- ③ 助詞（は・を・へ）を適切に使って、文章が書ける。
- ④ 学習しているところをすらすら読める。
- ⑤ 1年生で学習する80字の漢字すべてが読め、8割程度が書ける。
- ⑥ たし算・ひき算ができる。



【2年生】

- ① 2年生で学習する160字の漢字すべてが読め、8割程度が書ける。
- ② 語のまとまりに気を付けて読み、順序よく話せる、書ける。
- ③ 大事なことを落とさないように聞ける。
- ④ 九九がすらすらと言える。
- ⑤ たし算・ひき算の繰り上がり、繰り下がりが分かり、筆算ができる。
- ⑥ 時刻と時間が分かる。
- ⑦ 定規を使って、決められた長さの直線を引くことができる。

【3年生】

- ① 3年生で学習する200字の漢字すべてが読め、8割程度が書ける。
- ② 国語辞典で言葉の意味を調べることができる。
- ③ 国語・社会・算数・理科の教科書がすらすら読める。
- ④ ローマ字で簡単な単語を読んだり書いたりできる。
- ⑤ かけ算の筆算やわり算ができる。
- ⑥ コンパスが正しく使える。
- ⑦ 地域の様子や特色ある仕事について理解することができる。
- ⑧ 光・電気および磁石には、決まった性質があることが分かる。

【4年生】

- ① 4年生で学習する202字の漢字すべてが読め、8割程度が書ける。
- ② ローマ字を適切に読んだり書いたりできる。
- ③ 文と文のつながりを考えながら、指示語や接続語を適切に使える。
- ④ 漢字辞典を正しく使える。
- ⑤ わり算の筆算や小数・分数の計算ができる。
- ⑥ 分度器が正しく使える。
- ⑦ 47都道府県の位置が分かり、都道府県名を漢字で正しく書ける。
- ⑧ 人の体のつくり、季節の変化、月や星の動きの特徴が分かる。

【5年生】

- ① 5年生で学習する193字の漢字すべてが読め、8割程度が書ける。
- ② 方言と共通語の違いを理解し、必要に応じて共通語を使える。
- ③ 文章全体の構成を工夫し、自分の考えを明確にして書ける。
- ④ 小数や分数を使った計算問題、文章問題が解ける。
- ⑤ 百分率や歩合の意味を理解し、円グラフや帯グラフに表すことができる。
- ⑥ 世界の主な国々（20か国程度）の名前や位置が分かる。
- ⑦ 地図、地球儀、統計資料を活用し、日本の国土や産業の特色が分かる。
- ⑧ 振り子の運動の性質や植物の成長の過程を理解することができる。
- ⑨ アルファベットの大文字を全て書くことができる。

【6年生】

- ① 6年生で学習する191字の漢字すべてが読め、8割程度が書ける。
- ② 古文のいくつかに触れ、暗唱できる。
- ③ 学習したことをもとに、いろいろな計算問題や文章問題を解くことができる。
- ④ 文字を用いた式を立て、解くことができる。
- ⑤ 日本の政治の働きや日本国憲法の基本的な考え方が分かる。
- ⑥ 歴史上の出来事や人物について簡単に説明できる。
- ⑦ ものが燃える仕組みや水溶液の性質が分かる。
- ⑧ てこの規則性、電気の利用について考えることができる。
- ⑨ アルファベットの大文字と小文字を全て書くことができる。